

当研究室では下記の研究を実施しております。本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

### 研究課題名:NGS を用いた迅速かつ正確な染色体解析法の確立

本研究は藤田医科大学のヒトゲノム・遺伝子解析研究倫理審査委員会で審査され、学長の許可を得て実施しています。

1. **研究の対象**:各共同研究先の診療施設において、絨毛や羊水を採取し、検査会社へ染色体解析を依頼した方、もしくは株式会社 OVUS にて染色体解析を既に実施した方で研究の同意が得られた方。
2. **研究の目的・方法・研究期間**:流産物の染色体解析や絨毛や羊水を用いた出生前診断では、G 分染法による染色体検査が最もよく行なわれていますが、結果報告までに時間を要します。そこで本研究では、より短期間で結果を得られる NGS を用いた染色体解析法の確立を目指し、前向き研究として、従来の染色体検査と同時に NGS を用いた染色体解析を実施します。また後ろ向き研究として、従来の検査で用いた試料のストックを用いて NGS で染色体解析を行い、結果の一致率を求め、NGS を用いた染色体解析手法の有用性を検討します。研究期間は承認後、2025 年 4 月 1 日を予定しています。
3. **研究に用いる試料・情報の種類**:試料として株式会社 OVUS にて染色体検査を実施した症例について、保管してある組織や細胞を用いて、NGS で染色体解析を行います。情報として、診療施設が株式会社 OVUS に依頼し、OVUS で染色体解析を実施した症例の解析結果を使用します。
4. **外部への試料・情報の提供**:診療施設が株式会社 OVUS に依頼し、OVUS で染色体解析を実施した症例の解析結果を使用します。
5. **研究組織**:藤田医科大学総合医科学研究所分子遺伝学研究部門 倉橋浩樹
6. **相談窓口**:藤田医科大学総合医科学研究所分子遺伝学研究部門 倉橋浩樹、加藤武馬
7. **研究責任者**:藤田医科大学総合医科学研究所分子遺伝学研究部門 倉橋浩樹
8. **利益相反**:本研究の研究責任者、および研究分担者は OVUS との兼業契約があるが、利害関係により、研究の科学性と中立性が障害されないように、利益相反委員会の審査を受け、定期的に報告する義務を負って行う。

藤田医科大学総合医科学研究所分子遺伝学研究部門

〒470-1192 愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪1-98

TEL: 0562-93-9392 FAX: 0562-93-8831